

発 言 通 告 書

発言者氏名	二見英一
発言の会議	令和7年11月27日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長、教育長

【件名及び発言の要旨】

Ⅰ 学校プール授業と市営公園水泳プールについて

- (1) 現在の市立学校における水泳授業の使命や目的を、どのように位置づけているのか。
- (2) 日々の指導において、「命を守る」という教育の原点と、「泳法技術を高める」という現代的な要求を、どのように融合、両立させていくのか。
- (3) 市立学校におけるプール設備の現状はいかがか。
- (4) 公園水泳プール廃止に伴う小学校プール代替使用の近年における利用実績はどのように推移しているのか。
- (5) 小学校プール施設の老朽化の観点からの安全管理・運営面における今後の方向性について、どのように認識し、どう取り組まれていく予定なのか。
- (6) 馬堀海岸公園水泳プールを、単なる補修対応で維持するにとどめず、都市の魅力創出や市民のにぎわい創出にも資する拠点と位置づけて、中核市としてふさわしいリニューアルを検討してはいかがか。

2 公共施設の解体に関する財政負担の軽減について

- (1) 本市における今後の公共施設の解体予定について、施設数や解体費用の見込み、また、災害時に倒壊の危険を伴うような施設の有無など、現状をどのように把握しているのか。
- (2) 国が新たに創設した地方交付税による解体支援制度を積極的に活用し、迅速かつ計画的な施設再編を進めていただきたいと考えるが、市長の御所見を伺う。